

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は <u>拡充</u> を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	厚生労働省
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	11 水道事業における生活基盤施設耐震化等交付金の予算確保について		
提案市	上田市		
提案要旨	<p>水道事業においては、老朽化した施設の更新や防災・減災に資する強靱な水道とするための耐震化が急務となっているが、当該交付金の当初内示は、昨年度、今年度と2年続けて厳しい状況であり、水道水の安定供給に支障を来たすおそれがあるため、十分な当初予算の確保を要望する。</p>		
提案理由	<p>熊本地震では、最大40万戸を超す断水が生じる甚大な被害が生じている。このため、災害時でも継続的かつ安定的に水道水を提供できるように、地震等に耐えうる強靱な施設を整備していく必要があり、当市では、当該交付金を活用して簡易水道統合整備、老朽管更新、耐震化等を進めている。</p> <p>しかし、当該交付金の当初内示は、昨年度、今年度と2年連続で要望額を大幅に下回る状況となっており、施設の耐震化等は遅れる一方で安心安全な水道水の供給に支障を来たすおそれがある。このため、計画的に事業が執行できるよう、十分な当初予算の確保を要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>水道事業では、人口減少や節水意識の高まりなどにより料金収入が減少する一方で、老朽化の進行に伴う施設の更新、耐震化等に対する費用の増加が見込まれており、経営環境は一層厳しさを増している。このような状況の下、自主財源だけで耐震化等の事業を進めていくことは困難であるため、当該交付金の当初予算の確保を要望する。</p> <p>上田市の当該交付金の要望額に対する内示額の割合 平成28年度 64% 平成27年度 71% （当市の平成28年度の当該交付金の内示は、全額が国の平成27年度補正予算の繰越分）</p>		
法令関係			